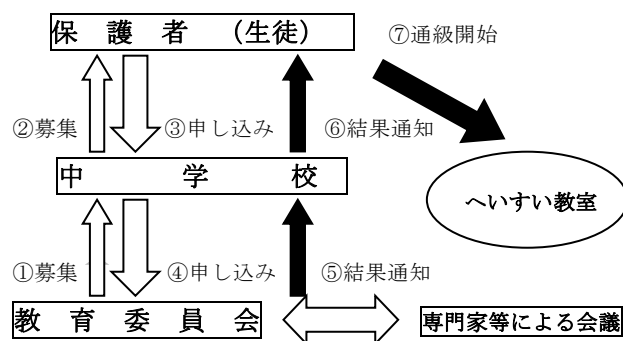


「へいすい教室」に入級するにはどうしたらいいの？

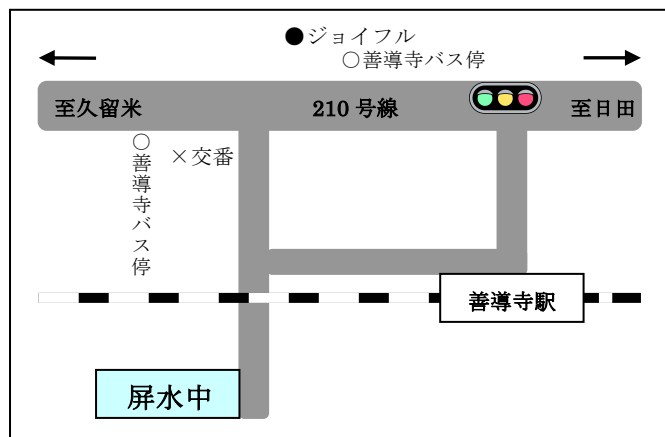
「へいすい教室」への通級は、現在通われている学校の学校長を通して、久留米市教育委員会への申し込みが必要です。転入生については、直接教育委員会へお申し込みください。

申し込み先：久留米市教育委員会学校教育課

TEL 0942-30-9216



### 屏水中学校へのアクセス



### 得意な分野で成功した人たち

人よりも読んだり書いたりするのが苦手でも、大活躍している人がたくさんいることをご存じですか？

例えば、ハリウッドスターのトム・クルーズさんはディスレクシア（失読症）であることを公表しています。今でも台本は、録音してもらったのを聞いて覚えているそうです。ゆっくり覚えてイメージをふくらませるという方法で、困難なことを逆に長所として生かすように工夫しているそうです。

ほかにも、科学者のアルバート・アインシュタイン、電球を発明したトーマス・エジソン、映画監督のステイブン・スピルバーグ、イギリスの歌手スーザン・ボイル、マイクロソフト社のビル・ゲイツ、「窓際のトットちゃん」を書いた黒柳徹子など・・・(敬称略)。どの方も人よりも苦手で困ることがありました。でも、好きなことに対しては凄い力を発揮できたのです。

苦手なことがあるから諦めるのではなく、得意なことを生かして生き生きと生活するって素敵です。自分の好きなことや楽しいことを一生懸命にして、それが人の役に立ったり喜ばれたりしたら、とても嬉しいことですし、大成功ですね。

### 通級指導教室

# へいすい教室

ごあんない



### 久留米市立屏水中学校

〒839-0826

久留米市山本町耳納1069番地1

TEL・FAX 0942-47-4610 (直通)

TEL 0942-47-1061 (本校)

E-mail [heisuiroom@kurume.ed.jp](mailto:heisuiroom@kurume.ed.jp)

## 「へいすい教室」ってなあに？

- 漢字を書く、文章を読む、計算をする、推論するなどの特定の学習が苦手なので、自分にあった学習方法を見つけ、力をつけたい。
- 集団の中で集中して人の話を聞いたり、他の人たちに分かりやすく話したりできるようにになりたい。
- 相手の気持ちを察したり、周りの状況に合わせてたりして、友だちとうまく付きあいたい。
- 自分の気持ちをうまくコントロールして、落ち着いて生活できるようにになりたい。

通級指導教室は、上記のような願いを持つ生徒たちが、教師と1対1で、または少人数のグループで学習するところです。

久留米市の中学校には通級指導教室が2校あり、「へいすい教室」には東部地区の8つの中学校から、普段は地域の学校で友だちといっしょに学習している生徒たちが、週に1回、通ってきて学習します。

## 「へいすい教室」ではどんな学習をしているの？

- 学習は週1回100分で、決まった曜日、時間に保護者といっしょに通ってきます。
- 個別学習が中心です。生徒と先生が1対1で学習します。一人ひとりの生徒のニーズに応じて学習内容が違います。そのために保護者や在籍学級担任の先生と話し合い、生徒の様子をしっかりと見て、個別の指導計画を立てて指導を進めていきます。
- 人と関わる社会的なスキルを学習するグループ学習も月1回行っています。
- 得意なことを伸ばし、苦手なことはスモールステップでがんばるよう励ましながら自信が持てるように支援していきます。

### 例えば



計算や漢字など基礎・基本の学習を個人の特性を活かして学習します。



文字を読んだり、図形を見たりする基礎となる視覚トレーニングをします。



人の話を集中して聞いたり覚えたりするための聴覚トレーニングをします。



作文や絵などで自分の想いを表現する学習をします。



手先の細かい作業を通して集中することや器用さを身につける学習をします。



身体のイメージをつかみ、スムーズな動きができるように身体全体を使った運動をします。



小集団での活動を通して、ルールを守ったり協力したりという、周囲の人たちと一緒に活動するときの関わり方を学習します。